

名詞句の意識度のハイアラーキー

- GundelたちのGivenness Hierarchyと高見の制約における焦点とを合体したハイアラーキーを提案する。

トピック 旧情報 なじみ 同定 新情報 新情報
焦点 > 活性化 > 情報 > 可能 > 提示 > 焦点

→これは意識の強さのハイアラーキーとみなすことができる。

日本語倒置文の機能によってどれくらいの意識度の名詞句および副詞句が後置要素として容認されるかが決まってくる。



トピック焦点

藤井(1995)の例文

- 本当なの、それは。
- こうやってまたいらして、ハワイにね、あなた方が。
- おいくつだったの、お父様。
- どこかのおじさんがやってたんだと思うんです、私。
- いつまで我慢するの、その痛み。
- 機転がきかないんですね、やっぱりそういう。